



May

今日号のとよたち美肌通信の表紙は、
とよモリアルな3匹の魚の絵です。

今にも泳ぎだそう!!

ダンスやバドミントンをする事が得意で、
アベンジャーズ(アイアンマン)が好きな男の子が
描いてくださいました 😊

実は4月号の表紙を描いてくださった
女の子がお姉ちゃん、2ヶ月連続
兄弟での表紙でした!

ありがとうございます。

院長はじめスタッフ一同

バリエリ感謝いたします。



私達は常に幸せを求め続けて生きています。周囲を見わたしても「私は不幸になりたい」と願って生きている人はいないはず"です。斯く言う私も同じく「幸せになりたい」と願って生きています。古今東西私達人間は、首までド…アリと生温かいぬるま湯につかって生きていたいと思う非常に愚かな生き物とも言えます。

後に示す図は、「太極図」や「陰陽思想」と言われているもので、御存知の方もおられるかと思います。黒の部分陰、白抜き部分を陽と言います。一般的に陰と言えば"悪いイメージを連想し、陽と言えば良いイメージを想うかべるかも知れませんが、これは陰ニル悪、陽ニル善or良ではなく、陰と陽は常に対極に存在するものという意味で用いられます。次に陰の中にある白い小さな丸を「陰中の陽」といい、同じくして陽の中にある黒い丸を「陽中の陰」と呼びます。これらは総じて何を意味するかというと、「陰を極めれば"陽に極まり、陽を極めれば陰に極まる」、陰陽対極にある2つの事柄、本質は一つであるという事を表現した図なのです。

では、もう少し具体化すると、陰を不幸な出来事、陽を幸せな出来事だと仮定した場合、不幸を突き詰めれば"幸せに極まり、幸せを突き詰めれば

不幸に極まるということを指し示しているとも言えます。
これを更に理解しやすくした賢人の話があります。

荘子の言葉とされる「^{けいこ}蟪蛄春秋を識らず」という一節
です。「^{けいこ}蟪蛄」とは「^{せみ}蝉」のこと。蝉は夏の暑い一定
時期しか地上にいないから、夏の前の春も夏の後
の秋も更には対極にある冬さえも知らないのた
から可愛そうだとした言葉である。さて時を
異にして^{とくさん}曇鴉大師は、この荘子の言葉を引用しこ
う問いかけた。“確かに言う通り蝉は春秋を知らない
だろう。しかし蝉は夏なら知っていると言いつけるの
だろうか？”と。

さてどうでしょうか。答えは NO ですよね。なぜなら
夏の間だけしか地上に出ていない蝉が、今が夏だと
どう証明出来るか。私達が夏がきたと分かるの
は、夏以外の季節を十分に知りつくしているからこそ
である。春を知り秋を体験し冬の厳しさを経
験したからこそ夏が来た時にようやくその季節
を心から実感できるのである。つまり夏しか生
きていない蝉には真の夏を理解することは出来
ない。

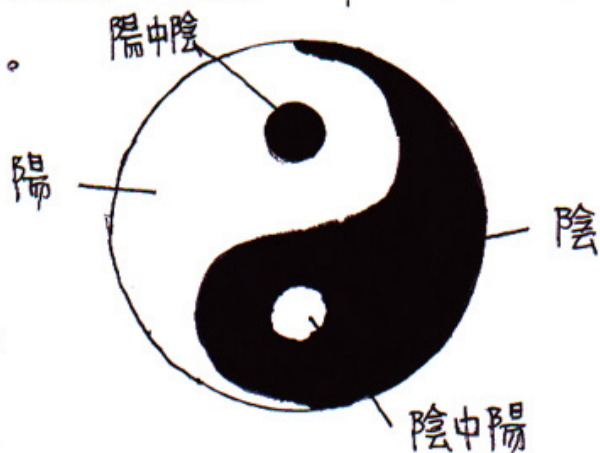
転じて幸せしか生きていない人に本当の幸せなど
永久に分かることはない。実は幸せと不幸は表裏一体

で本質は同じであるということ。私達は人生を生き抜く中で、何度チャレンジしても思いが実現せず、挫折を何度も繰り返して涙を流しながら、それでも歩みを止めずに、やがて勝ち取る幸せだからこそ、あー幸せだと実感することが出来る。すなわち不幸を知らない人に本当の幸せは感じることは不可能。

大切な人に振りかかった負の出来事が、実は幸福への入り口なのだと、今までの話からそう理解する事もでき様。そして我々が個々に不幸の真ただち中にある時、これがあるからやがて自分は幸せを感じらる時が来る、と考えてはいいかかたろうか。

病気になった事を嘆くことは誰にでも容易い。しかし病気だからこそ、それでも生きていられる事への真の喜びを理解出来ることも事実である。困難や不幸を経験した事のない人に本当の幸福は分からない。

太極図は人生の心の持ち様を明快に表している。



院長持